

こだす新聞

第35号
平成10年9月
児玉医院歯科

歯科衛生士（歯科医院の看護婦さん）向けの雑誌から面白い記事がありましたのでご紹介いたします。

歯科医院で母親からよく質問される項目が書かれておりました。以下、順に書き出して見ます。

一、ラバーダムをしなればなりませんか。
二、子供を押さえつけな

いと治療できませんか。

（基本的には押さえつけなくても治療できればそれに越したことはありません。しかし、大人でも歯の治療に対する恐怖をなかなか拭い去れない人もいます。短時間で治療が終えられるような簡単な治療で済めば、押さえつけなくても良いことが多いです。でも、たいていの場合は歯が痛くなつてからいらつしやいますのでどうしても治療時間や治療期間が長くなりがちです。子供さんに頑張ってもらって短時間で治療を終わらせてしまうかどうかはお母さん次第ですが、乳歯は虫歯の進み方が早く、知らない内に歯を抜かなければならない状態になってしまう。）

お母さんが聞きたいことベスト10

私は必要があれば、押さえなくても早く治療したほうが結果的には子供のためになると思います。）
三、麻酔された後、すぐ食べてもかまわないですか。
（麻痺が取れない内に食べさせると舌を噛んだり唇を噛んだりして深い傷を作ることが良くあります。痺れが取れない内は危険ですから食べさせないでください。）
四、フッ素を塗ったら歯が黒くなつたんですが。
（最近あまり見かけなくなつていますが時々うちの歯科医院にもそういう方がいらつしやいます。これは虫歯が広がらない様に塗布するフッ素です。基本的には虫歯は完全に除去しないと進行が止まりません。ただ、治療が困難のため、とりあえず塗布して虫歯の進行を止めておくという使い方をされる場合もあります。）
五、治療したはずの歯がまた黒くなつてきたんですが。



（歯が欠けた、詰めた物が取れた、一部に虫歯が残っていたなどが原因で虫歯が広がる、歯の色が黒ずんできます。）
六、指しゃぶりが直らないんですが。
七、歯磨きを嫌がって困んですが。
（歯ブラシを口に入れることを慣れさせることから始めましょう。お話ししながら前歯のほうから始めます。最初は歯磨きをしないで口の中に歯ブラシを入れるゲームをやってもいいのではないのでしょうか。急がずに根気よく。）
八、練り歯磨きは使わない方がいいんですか。
（子供の歯磨きには使用しない方がよいと思います。口の中が泡だらけになって、丁寧に磨けないからです。）
九、虫歯にならないおやつは。
（砂糖を含まないから虫歯にならないというのは間違いです。虫歯をひどくさせるお菓子はありますがまったく虫歯を作らないおやつはお茶やお水くらいですので、どんなおやつでも食べたなら虫歯になります。）
十、虫歯にならずに済む方法は。

（どんなに努力しても虫歯を完全に防ぐ方法は残念ながらありません。したがって、虫歯が進行しない様に注意していくことが大切かと思えます。家庭で注意することは①おやつは決められた時間に短時間で摂らせる②小学校の低学年までは親が仕上げ磨きする③定期的に歯科健診をして虫歯の小さい内に治療をする④異常があつたらすぐ歯科医に相談する等々。）
これを見て、「ああ、私も聞きたかった」と思つた方もおられるでしょう。これらの質問に対してすべて答えることは残念ながらできません。
「これは〇これは×」という風に簡単に答えがでないからです。「あなたのお子様の場合は」という所からお答えすることになります。どういう状態なのかという判断がつけば正しい指導や解説

8020探検隊

日本歯科医師会が企画制作した健康情報です。

毎週土曜日、37チャンネル秋田テレビで

午前9時55分から5分間放送されています。

8/29 登山家と歯「週4回は強力（ごうりき）暮らし」ベテラン登山家の草野延孝さん。強力は過酷な条件で活動するため歯がボロボロだそうです。草野さんの健康法は。

9/05 カミカミ運動でむし歯ゼロ「よい歯の学校のケア」栃木県佐野市立植野小学校の健康法「カミカミ運動」を紹介。第36回全日本よい歯の学校表彰で最優秀校に選ばれた植野小学校の実態は。

9/12 斉藤茂太さんの健康談義「歯には気を付けています」健康法の一つは食事。家では減塩、低脂肪、ノンシュガーが基本の食事という茂太さんの健康法。

今月の来客

9月

次の方々が来客されました。
伊藤 雅紀さん
伊藤 美咲さん
武田 航さん
千田 瑞穂さん
千田 飛鳥さん
千田 悠輝さん
八柳 創太さん
ご苦勞様。
5日 メビウス公開講演会
11日 中嶋児童館健康教室
13日 近代口腔科学研究会
14日 近代口腔科学研究会